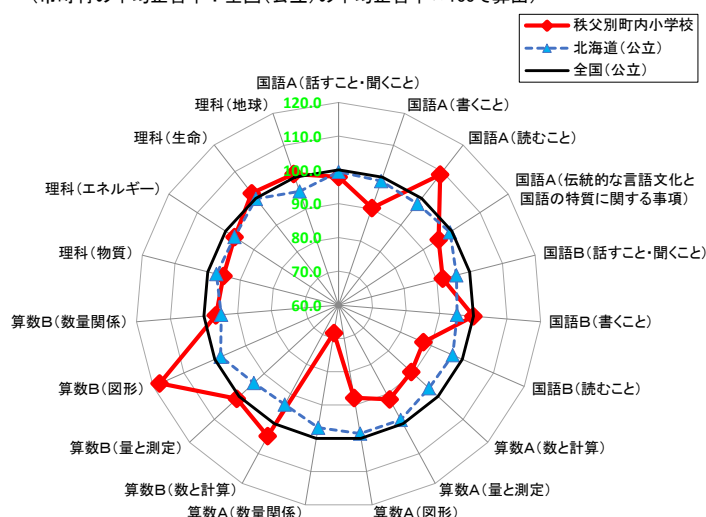


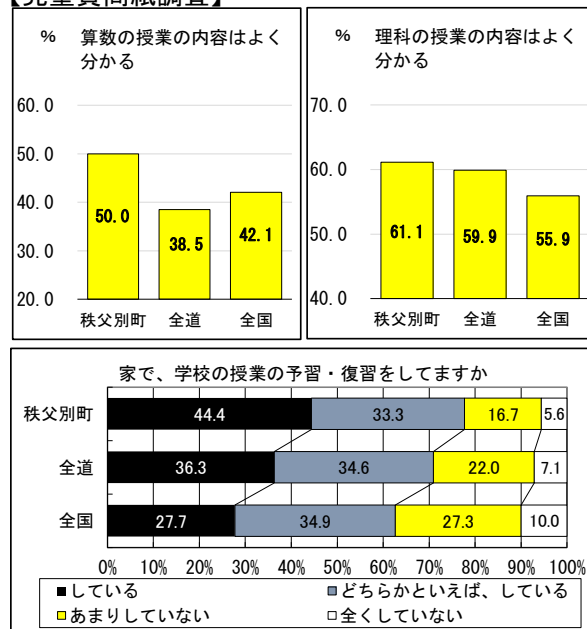
■ 秩父別町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:18人)

【教科全体の状況】

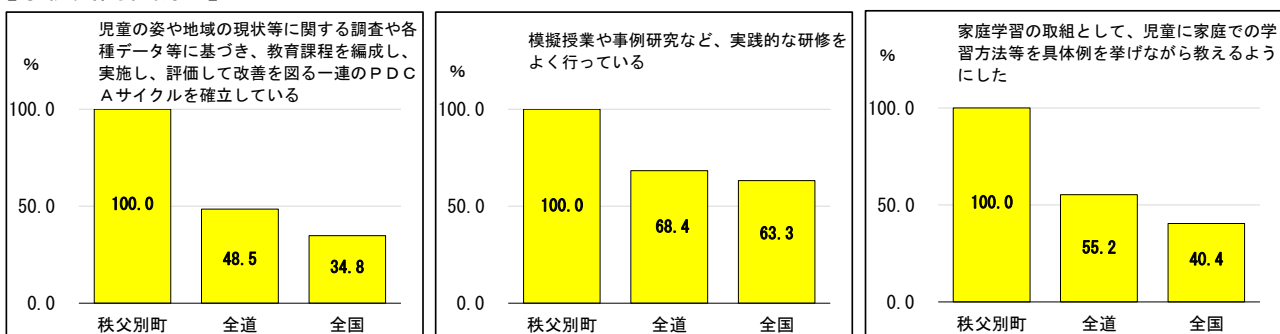
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「読むこと」で全国を上回っており、Bでは、「書くこと」で全国と同じである。 ○ 算数Bでは、「数と計算」「量と測定」「図形」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「生命」「地球」で全国を上回っている。	○ 各種データ等に基づき、教育課程の改善を図る一連のPDCAサイクルを行うとともに、模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行った結果、日常の授業改善が図られ、算数や理科の授業の内容がよく分かる児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	○ 「算数の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「理科の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「家で、学校の授業の予習・復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした結果、学校の授業の予習・復習をしている児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している。 ○ 模擬授業や事例研究など、実践的な研修をよく行っている。 ○ 家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした。	

【秩父別町の学力向上策】

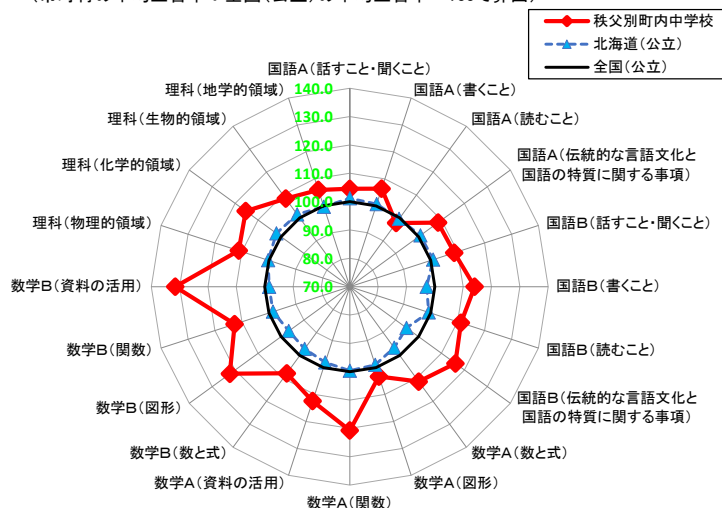
- ◎ 各種研修会等への参加の促進による教職員の研鑽と職能の向上
- ◎ 無線LANの整備による小学校のタブレット型パソコンの活用促進
- ◎ 学習支援員の配置継続による個に応じた指導の充実
- ◎ 英語指導助手の配置継続によるコミュニケーション能力や国際感覚の育成
- ◎ 一流アスリートによる「夢の教室」の開催によるキャリア教育の充実
- ◎ 長期休業を活用した「望ましい習慣」の定着と郷土愛を育む事業の実施

■秩父別町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:14人)

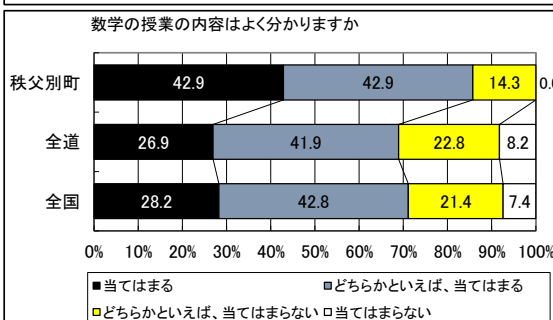
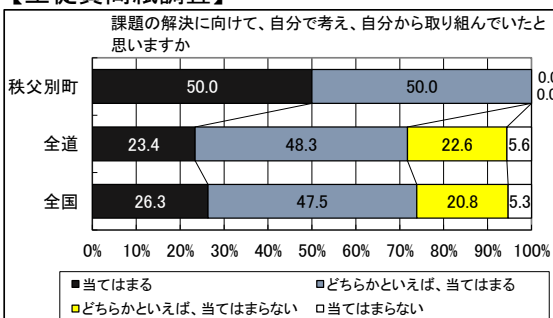
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

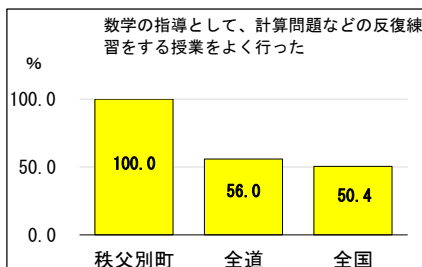
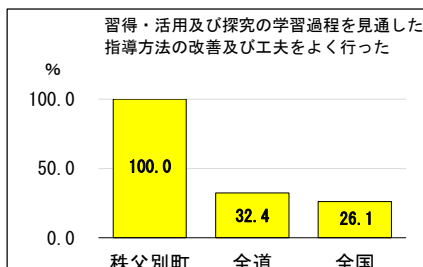
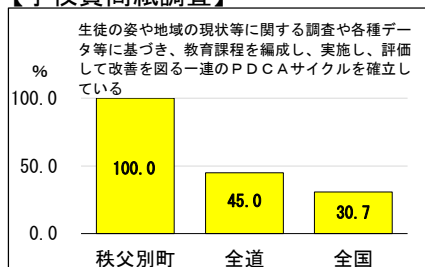
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 数学A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。	○ 各種データ等に基づき、教育課程の改善を図る一連のPDCAサイクルを確立し、学校全体で授業改善に取り組んだ結果、全ての教科で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。	○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫の取組を行った結果、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している。 ○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行った。 ○ 数学の指導として、計算問題などの反復練習をする授業をよく行った。	○ 数学の指導として、計算問題などの反復練習を行った結果、数学の授業の内容がよく分かる生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。

【秩父別町の学力向上策】

- ◎ 各種研修会等への参加の促進による教職員の研鑽と職能の向上
- ◎ 無線LANの整備による中学校のタブレット型パソコンの活用促進
- ◎ 町単独費用負担教員の配置による指導体制の強化
- ◎ 学習支援員の配置継続による個に応じた指導の充実
- ◎ 英語指導助手の配置継続によるコミュニケーション能力や国際感覚の育成
- ◎ 一流アスリートによる「夢の教室」の開催によるキャリア教育の充実
- ◎ 長期休業を活用した「望ましい習慣」の定着と実践